

[うえる]

Vol.3

2021  
Winter

Take Free

特集  
ともに学ぶ



社会医療法人ましき会

益城病院  
MASHIKI HOSPITAL

## Contents

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 【特集】 ともに学ぶ ■コロナ禍での実習生受け入れ .....     | 1  |
| 【特集】 ともに学ぶ ■実習生受け入れによる学び合い .....    | 2  |
| 【特集】 ともに学ぶ ■実習生受け入れによる学び合い .....    | 3  |
| 【特集】 ともに学ぶ ■第10回 院内学会 .....         | 4  |
| 現場に生かす研修成果 ■コロナ禍を危機管理再考のチャンスに ..... | 5  |
| 社会医療法人ましき会 ひろやすクリニック .....          | 6  |
| 社会医療法人ましき会 ひろやすクリニック .....          | 7  |
| メディカルのお仕事 .....                     | 8  |
| スペシャリストのたまご .....                   | 9  |
| 益城病院70周年記念 感謝Week!! .....           | 10 |
| 研修と院内勉強会・犬飼記念美術館情報 .....            | 11 |
| 職員往来／診療実績／病院行事／実習生受け入れ実績 .....      | 12 |
| ちょっとひとときコーナー／編集後記 .....             | 13 |

## 基本理念

### Our Philosophy

社会医療法人ましき会は、患者さんとそのご家族に対し、  
最善のプロフェッショナルサービスを提供し、  
精神科医療の責任ある担い手として、  
地域の医療・福祉・文化に貢献します。

## 患者さんの権利と義務

### Patient Rights And Obligations

1. すべての個人情報を守られます。
2. 医療上の情報について十分な説明を受けることができます。
3. 医療行為について自ら選択することができます。
4. ご自身の負担で、他の医療機関の医師の意見を聞くことができます（セカンドオピニオン）。
5. いかなる場合も人格的に尊重され、平等な医療を受けることができます。
6. 適切な医療のために必要な情報を伝え、主体的に治療に参加してください。
7. 病状の改善及び共同生活を維持するため、規則や指示を守ってください。
8. 医療にかかった費用を支払う義務があります。

## 職員の倫理

### Ethics Of Staff

1. 益城病院の基本理念・行動指針を自己の行動規範とします。
2. 医の倫理を踏まえ、患者さんの権利を尊重し、希望のもてる医療を行います。
3. 仕事に誇りをもち、全ての患者さんに公平・平等な医療を行います。
4. 質の高い医療を提供するため、自己啓発に努め、自身の健康増進に努めます。
5. 温和で謙虚、協調と礼節を重んじ、患者さんや地域からの信頼を得よう努めます。

## 5つの誓い

### Five Oath

1. 私達は、精神科医療を通じて社会貢献に努め、社会医療法人としての公益的使命を果たします。
2. 私達は、こころを病む人々に対し、尊厳を損なうことなく、心身の健康づくりに努めます。
3. 私達は、こころを病む人々が、地域で安心して暮らせる環境づくりに努めます。
4. 私達は、お互いの立場を尊重し、働きがいのある職場づくりに努めます。
5. 私達は、医療の質を高めるため、日々、自己研鑽に努めます。

# コロナ禍での実習生受け入れ

看護部長 金子 元子

日本国内における新型コロナウイルスの感染者数は今なお減少せず、予断を許さない状況にあります。

当院では、このような事態のもと、昨年2月に院内感染対策本部を設置し、「持ち込まない・持ち込ませない・持ち出さない」をスローガンに新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じ、職員一丸となって取り組んでいます。そのような中、臨地実習依頼があり、学生を受け入れる各担当者は学校側と入念な打ち合わせを行い、不測の事態への対応等も協議しながら準備を進めました。

しかし、学生を受け入れる多くの医療機関では、新型コロナウイルス感染防止の観点から実習の受け入れを停止あるいは延期する判断をされており、また学校側からの要請もあって、当院での実習も、県内での感染拡大を鑑みて一時延期になりました。

教師や学生は、臨地実習が滞りなく実施できるように、開始前からアルバイト等の行動の自粛、体調管理、標準予防策を徹底した上で実習に臨みます。「非常事態だから仕方がない」と思う反面、「現場でしか体感できないことがある、あの実習を受けたから、この病院で実習できたから看護師になろうと強く感じる」という強い信念のもと、実習受け入れができる時期を探りながら、私たちは粛々と準備しました。受け入れる側の現場からは、看護学生にどのように教えればよいの

か、戸惑いや不安の声が上がりました。そこで、実習に何を期待するのかを大学側にレクチャーしてもらいました。その結果、実習の目標が明確になり指導がやりやすくなりました。

学生が講義で学んだ事を臨床現場でどのように展開していくのか、また、実際に働く看護師の姿を見て看護の魅力を感じ取ってくれたのか。教えることの難しさを感じながらも、今後も専門職としての意識を高め、病院を共に成長できる場にしたいと考えます。



## 実習生受け入れによる学び合い



### 精神科看護

Psychiatric nursing

今年度から九州看護福祉大学の看護部から看護実習生を受け入れることになりました。初めての受け入れに精神科看護の魅力をどう伝えるか、また、コロナ禍の中での感染対策問題にも頭を悩ませました。実習期間の短縮、実習場所の縮小と、慌ただしい実習受け入れ対応となりました。新型コロナウイルス感染予防対策は当院にとっても初めての経験であり、日々刻々と変化していく状況に翻弄されながら、感染対策に学生さんと取り組み、共に

A病棟 病棟長 梅田 亮一

学びあえる貴重な体験となりました。実習終了後、学生さんから「精神科は怖いイメージがあったが、そうではなかった。緑が多く明るい病院だと思った」と言われ、病院への印象が好意的なものに変わったのが喜びでした。短い実習期間で、精神科看護の魅力は十分伝わらなかったと思いますが、精神科看護に興味を持ってもらい、将来益城病院で一緒に仕事ができることを願っております。





## 栄養管理

Nutrition  
management

## 栄養管理科 科長 井上 さとみ

今年は、尚絅短大と熊本県立大から臨地実習依頼があり、コロナ禍の中、11月に実習生を受け入れることができました。病棟の協力のもと、実習生と一緒に「嗜好調査」を行いました。最初は、声かけ一つとっても不安な様子でしたが、患者さんから「どこから来たの?」「学生さんは何歳?」と声をかけられて緊張も和らぎ、スムーズな会話が増えていきました。実習が終わる頃には「電子カルテが導入さ

れても、ベッドサイドへ行くことが大事と言われた意味が理解できました。」と、熱意のこもった反応が返ってきました。

実習を終えた学生から応募の履歴書を預かることもあります。実習で実際の業務に触れて興味が増し、私達と一緒に働きたいという声を聴くのは嬉しく、指導者冥利に尽きます。短期間の実習で関われる時間もわずかでしたが、お互い多くを学べる機会となりました。

## リハビリテーション

Rehabilitation



患者さんとパラリンピック正式種目ボッチャをプレイしながら実習指導

## リハビリテーション科 科長 本田 隼人

リハビリテーション科では、本年度4校の養成校から実習依頼がありました。学校で学んだ内容を深めるため、実習では患者さんの日常生活の援助に重点を置き、できることを広げ、必要な支援を考えるなど、様々な関わりや経験をしてもらいました。また、多くの患者さんに接し、個人療法や集団療法を通し

て各々の症状や疾病像の理解を深めてもらう良い機会となったと思います。患者さんごとのニーズを大切にし、その支援について共に考える過程を通して現場での作業療法の実情を知ること、成長のお役に立てればと思います。

## 診療支援

Medical support



症例発表風景

診療支援科 医療連携相談室  
精神保健福祉士 松下 萌子

熊本学園大学より実習生1名を受け入れました。様々な症状を持つ患者さんの中から、自分の思いを言語化することが難しい患者さんの退院支援について学んでもらいました。いくつかの支援会議に参加することで他職種からの学びも多くあり、患

者さんの希望や困り事を多面的に知り、それに沿った支援計画を作成することができていたようです。患者さんの思いを知る難しさや多職種との連携の必要性など、現場での実習経験が、精神保健福祉士としての今後に役立てば嬉しく思います。

## 第10回 院内学会

「益城病院 明日のために」  
～これまでのこと、これからのこと～

日時 2020年12月5日(土)  
9:40～16:25

場所 研修センターA・B  
リモート会場 精神科デイケア

第1部

### 講演「Dreams come true PLAN2020 の実現に向かって」

/ 講師 理事長 犬飼 邦明

第2部

### 講演「山都町の小さな診療所 ～7年間を振り返って～」

/ 講師 副医局長 吉村 裕子



看護学生を指導する立場から、この病院で看護現場に身を置くことになりました。

新型コロナウイルスによる院内感染が懸念される中、第10回院内学会が開催されました。

私は初回提出の抄録から関わらせていただきましたが、多忙な中での研修担当者たちの、発表内容、パワーポイント作成など、取り組む姿勢に感動さえ覚えました。発表内容からうかがえる各部署での診療活動が院内スタッフに周知され、ともにレベルアップしていくことにつながると思いました。同席された理事長、院長等にも、現場で皆が何を思い、どのような意見を持って患者さんと向き合っているかを知っていただくいい機会にもなりました。

## プログラム

### ◆ 第1群

①「治療抵抗性が強く、長期入院した患者への関わり」～クロザピンコーディネーターとしての役割について～

(看護部:浪瀬 智恵美)

②「音楽活動による統合失調症者の症状改善の可能性」

～感情に働きかける音楽の作用が認められた1事例～

(看護部:黒木 浩司)

③「衝動行為のある患者がストレスケアユニット入院にて得られたもの」

(看護部:浦本 とも子)

### ◆ 第2群

①「アルコール依存症家族への関わりについて」～家族会、家族面談を通して～

(診療部:荒牧 奈菜)

②「権利擁護に基づいた支援を振り返る」

(在宅部:山迫 浩史)

③「ますます身近になる!? マイナンバーカードとキャッシュレス●●ペイ」

(事務部:宮崎 翔)

### ◆ 第3群

①「C病棟(退院支援病棟)における退院支援」

(看護部:藤田 光恵)

②「高齢者への食事の取り組み」

～ソフト食へ取り組んだ14年～

(診療部:永田 沙織)

③「共同住居における入院からの受け入れ」

～F氏の支援の例～

(在宅支援部:高野 聖子)

④「重度なBPSDにより隔離室への入室を繰り返す認知症患者へのBPSDの緩和方法」

(看護部:酒井 雄)

ナイチンゲールは「看護者は三重の関心を持たなければならない」と言っており、1つ目は症例に対する理性的な関心、2つ目は病人に対する心のこもった関心、そして3つ目には病人の世話と治療についての技術的(実践的)な関心を挙げています。私は看護の実践者として、ナイチンゲールの看護理論に基づいて「心を病む人」に関わっていこうと思っています。三重の関心をベースに自分がどう行動するか、何を大切にするかで対象の生命力の消耗を最小限にして整えることができると思います。今回の研究発表を機に、職員がさらにレベルアップして、益城病院のアクションプラン達成に向け貢献することを期待したいです。

レポート / C病棟 看護師 田中 紀美子



## 現場に生かす研修成果

### コロナ禍を危機管理再考のチャンスに

看護部 副看護部長  
山下 雄三

**新** 型コロナウイルス感染症により、看護の現場も大きな影響を受けています。これまで正しいとされてきたことが覆されたり、物資の不足から徹底できなかったり、日々専門職としての意識改革と柔軟性が問われています。

研修も同様で、これまでの集合研修から、院内外問わず集合研修以外の方法への大転換を迫られました。看護部ではWeb研修やビデオ研修、Zoomによる研修など様々な方法を試行錯誤しながら取り組んでいます。Web研修を行うなかで徐々に分かってきたことがあります。メリットは、いつでもどこでも最新の情報を得ることができるということです。反面、

デメリットもあります。それは、時に研修過多となりプライベートの時間を削り、結果ストレスになってしまうということです。

看護部ではこの経験を生かし、研修情報の提供はしっかり行いつつも、必要性に応じ、優先順位を明確にすることを今後の課題と考えています。熊本地震のときもそうであったように、このコロナ禍をただの経験に終わらせず、次の糧にし、私たちに必要な危機管理を考え、これからも現場に生かせる研修を行っていくことを考えています。



社会医療法人ましき会

# ひろやすクリニックのご紹介

内科

消化器  
内科

循環器  
内科

呼吸器  
内科

糖尿病  
内科



ひろやすクリニックは、社会医療法人ましき会グループとして2017年1月に開院しました。益城町で一般内科の診療を行っています。消化器・循環器・呼吸器・糖尿病についても、お気軽にご相談ください。地域の一次医療の担い手として、内科全般の初期治療および慢性疾患など皆様の健康管理に努めます。



## 診療案内

|                | 月         | 火  | 水         | 木  | 金         | 土  | 日 |
|----------------|-----------|----|-----------|----|-----------|----|---|
| 午前 9:00~12:00  | 内科        | 内科 | 内科        | 内科 | 内科        | 内科 | 休 |
| 午後 13:30~17:00 | 循環器<br>内科 | 内科 | 消化器<br>内科 | 内科 | 消化器<br>内科 | 休  | 休 |

当院は**予約制**です。  
まずはお電話にてご予約ください。  
お問合せ・ご予約は

# TEL 096-286-3636

【休診日】土曜午後、日曜、祝日

〒861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領1530  
(旧益城病院敷地内)







「地域の方々に寄り添いながら、健康維持に尽くします」



## 院長挨拶

永田 美与

私たちの役割は、地域に根ざした内科クリニックとして、地域の皆さんの病気の治療、予防、健康管理に努めることだと考えております。皆さんに親しんでいただけるよう、受診しやすい、相談しやすいクリニックにしたいと思っています。



## 新しい医師のご紹介

津野田 洋一郎

この度、ひろやすクリニックに赴任致しました、内科の津野田洋一郎です。長年、熊本市内で開業医を務めておりました。この度は、その経験を生かして、永田院長のお手伝いができればと考えております。私が、診察で心がけているのは、「患者さんの病気を診るのではなく、患者さん自身を診る」ということ。皆さんが、心身ともに健やかに過ごしていただくためのお手伝いをしたいと思います。これからよろしくお願いいたします。



## クリニックの特徴

クリニックでの検査や治療が難しい場合は、基幹病院等への紹介など病診連携を行っています。また、胃カメラ・エコー検査も対応しております。



インフルエンザ・肺炎球菌・風疹(成人)の予防接種も行っています





## メディカルのお仕事

### 第3回

#### 精神保健福祉士



No. 3

診療支援科  
A病棟

荒牧 奈菜

#### Q1

精神保健福祉士って、  
どんな仕事ですか？

精神保健福祉士は「精神保健福祉士法」にもとづく国家資格です。精神疾患等で入院・通院中の方やそのご家族の受診相談、在宅生活への移行支援、その後の生活相談や支援調整等を行う仕事です。

#### Q2 この仕事を選んだ理由は？

学生時代から障害に関する仕事に就きたいという思いがありました。ボランティアで精神障がいを持つ方と接する機会があり、表には見えにくい障害や病気を持つ方の支援ができればと考え、この仕事を選びました。

#### Q3

益城病院に入職して良かったと  
思うことは？

アットホームな環境で、上司・先輩・同僚などに何でも相談できるところが一番の魅力です。仕事を続けていく上でとても心強く感じています。

#### Q4 自分の仕事へのこだわりを聞かせてください。

今は、入院患者さんの支援を担当しています。患者さん、ご家族共に安心して日常生活が過ごせるよう、その人に必要な社会資源や情報を提供しながらサポートすることが大きな役割です。家族とともに生活するイメージを共有しながら、退院促進に向けたコミュニケーションを積極的に図り、何でも相談しやすい雰囲気づくりに努めています。

#### Q5 これからどんなことを目指したいですか？

患者さんがどのような生活を送りたいかを基本に、主治医や看護師、その他のコメディカルと連携し、希望に沿うことを目指しています。退院したあとも気軽に相談できるような存在になることが目標です。

# スペシャリストのたまごに 聞きました！

## 第3回 診療支援科

B病棟

精神保健福祉士 **岩木 瑞希**

# Specialist

### 益城病院について感じることに、 病院の魅力は？

病院を中心とした在宅部門の充実があげられます。就労支援施設、宿泊型自立訓練施設、地域活動支援センターや相談支援事業所などがあり、多様な経験ができることも魅力です。

### 精神保健福祉士として 心がけていることは？

入院患者さんの様々なお話やご家族の要望などを丁寧に伺い、退院支援やその患者さんが必要とする支援ができるよう心がけています。また、日常の会話の中で「話してよかった。ホッとした」と感じてもらえるスタッフになることを目指しています。



### やりがいを感じるのはどんな時？

退院やサービス調整に向けて、患者さん、ご家族に寄り添いながら、他職種の方々と共同して取り組んでいる時です。

### 仕事で悩んだ時は、どうしていますか？

上司、先輩、同僚に相談します。日常会話の延長で自然に話ができる環境があります。また、様々な部署があるので入院部門や他職種の方からもアドバイスが得られ、貴重な助言に学ぶことが多々あります。

### 今後の夢について教えてください。

現在は業務内容など覚える事が多く、慣れなかったり上手くいかないこともあります。反省する日々ですが、豊富な知識と経験を持ち、先輩方のように温かく頼られる存在になることが私の目標です。



# 益城病院70周年記念 感謝Week!!

11月16日～21日

2020年11月16～21日を70周年記念感謝Weekとし、その間に県庁などを表敬訪問したり、患者さんに行事食を提供しました。

なかでも11月21日は、記念感謝DAYとしてちんどん屋による演奏やバルーンリリース(表紙)など院庭で様々なイベントを開催し、近隣の方々と一緒に楽しみました。その一部を写真でご紹介します。



## 記念感謝DAY 11月21日

職員向けの理事長講話から  
イベントスタート! /01

最近のちんどんさんは今風で  
とてもオシャレですね /02

70周年祈念樹枝垂桜  
「翠雪桜」 鑑入れ /03

「翠雪桜」の立て看板を  
理事長が立てています /04

屋上からは入院患者さんによる  
バルーンリリース /05

## 表敬訪問 11月6日～27日

- 11月 6日 保育園こころの  
皆さんと /08
- 11月12日 御船保健所訪問
- 11月12日 熊精協訪問
- 11月12日 熊本県精神保健  
福祉センター訪問 /09
- 11月16日 高齢者グループ  
ホーム訪問
- 11月16日 特養花へんろ訪問
- 11月16日 益城町西町長と /07
- 11月27日 熊本県蒲島知事と /06



## 記念行事 11月18日

11月18日  
お祝い行事食 /10

バラの苗 70本!  
地域の皆さんや表敬訪問先に  
プレゼントしました /11

患者さんへは記念品として  
ましまるのプリント入り  
タオルをお配りしました



～ましまる音頭～

「ましまる音頭」  
作曲 / 山本恭司  
(BOWWOW リーダー)  
振付 / 当院看護師・作業療法士

曲はこちらの  
QR コードから  
ご試聴いただけます



当日のダイジェ  
ストをYouTube  
でご覧いただけ  
ます



研

修

と

院

内

勉

強

会

## 院内

|     |            |                                |
|-----|------------|--------------------------------|
| 9月  | 24日、10月23日 | 認知症対応強化勉強会                     |
|     | 26日        | 「質の向上」研修（講師 前熊本県民テレビ専務 井上誠一郎様） |
| 11月 | 2～5日       | 新入職員研修                         |
|     | 9日         | 2020年度認知症初期集中支援チーム員伝達研修（福島郁雄）  |
|     | 14日～       | 令和2年精神科医療体制確保(Web)研修（全3回）      |
|     | 23日        | D P A T 先遣隊研修                  |
|     | 25日        | 医療安全研修会（全職員対象）                 |
| 12月 | 27日        | 責任者・事務当直者勉強会                   |
|     | 12日        | 院内CVPPP研修                      |
|     | 29日～1月13日  | 院内感染対策職員ビデオ研修（全職員対象）           |

## 院外

|     |            |                             |
|-----|------------|-----------------------------|
| 10月 | 27日～11月19日 | 相談支援専門員従事者初任者研修（金子真弓）       |
|     | 28日        | 看護補助者の活用促進のための看護管理者研修（2名）   |
| 11月 | 4日         | 令和2年度社会医療法人トップマネジメント（Web）研修 |
|     | 7日         | 第61回全国精神科栄養士研修会(Webシンポジウム)  |
| 12月 | 26～27日     | サービス管理責任者研修（小松慎吾）           |
|     | 8日         | 令和2年度産業医リフレッシュ研修会（犬飼邦明）     |
|     | 9日         | 新型コロナウイルス感染症対策に係る研修会（森下あずさ） |
|     | 11日        | ヤンセンファーマ講義【講演：犬飼邦明】         |
|     | 24日        | 精神障がい者社会復帰支援研修会（2名）         |



## 大飼記念美術館

こころのミュージアム

## 冬の展示とウォークインギャラリー

法人理事 田中 洋子

「こころと心の美術館」では「坂本繁二郎の版画展」を開催しています。「歌舞伎5景・筑紫5景・阿蘇5景」の15の版画を展示し、清涼感ある版画に来館者の声も好評です。病院の「風のテラス」「風の架け橋」には「病院創立70周年記念を振り返る展示」を行っています。昭和から令和までの歴史が詰まった盛り沢山の内容です。

また、益城病院の1階廊下には、歩きながら楽しめるウォークインギャラリーが誕生しました。第1回の企画は「生のアート・ブリュー展」で、患者さんの芸術療法の一環から生まれた18作品を展示しています。ウォークスペースを彩るちぎり絵やコラージュ、絵画などの作品を、お気軽にご鑑賞ください。



大飼記念美術館



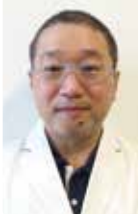
ウォークインギャラリー

# 職 員 往 来

2020年9月2日～2020年12月1日



|       |        |
|-------|--------|
| フリガナ  | ①趣味・特技 |
| 氏 名   | ②志望理由  |
| 入職年月日 | ③ひとこと  |
| 所 属   |        |
| 職 種   |        |



|            |                                     |
|------------|-------------------------------------|
| ツノダ ヨウイチロウ | ①読書、音楽、ライブ鑑賞、車                      |
| 津野田 洋一郎    | ②クリニック外来診療で益城地域の皆様のために働きたいと考えました。   |
| 2020/10/1  | ③ひろやすクリニックと益城病院のために微力ながら頑張りたいと思います。 |
| 医 局        |                                     |
| 医 師        |                                     |



|           |                   |
|-----------|-------------------|
| カクボ ヒロシ   | ①「クール・ジャパン」の視聴    |
| 川久保 弘     | ②地域に貢献されている病院だから。 |
| 2020/10/1 | ③よろしくお願いします。      |
| 事務部       |                   |
| 事 務       |                   |



|           |                                     |
|-----------|-------------------------------------|
| ゴウノ カネヨシ  | ①ダーツ、体を動かすこと                        |
| 郷野 兼義     | ②パン作りを通して患者さんを支え、自分と一緒に成長したいと思ったため。 |
| 2020/10/1 | ③色々な人の力になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。      |
| 在宅支援部     |                                     |
| 支援員       |                                     |



|           |                         |
|-----------|-------------------------|
| ニシムラ エミコ  | ①読書、旅行                  |
| 西村 絵美子    | ②認知症看護をもっと勉強したくて志望しました。 |
| 2020/11/1 | ③頑張りますので優しくご指導お願いいたします。 |
| 看護部       |                         |
| 看護師       |                         |



|           |                                                                        |
|-----------|------------------------------------------------------------------------|
| ナルセ トウル   | ①バイク、釣り、キャンプ、料理、機械整備                                                   |
| 成瀬 享      | ②自分の好きな機械整備を施設管理に生かし、少しでも周りの力になりたいと思い志望しました。                           |
| 2020/12/1 | ③何か壊れたり動かないといった物があれば、すぐに呼んでいただけると嬉しいです。また精いっぱい頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。 |
| 事務部       |                                                                        |
| 事 務       |                                                                        |

新しい職場でがんばっています。よろしくお願いします。

## 診 療 実 績

単位：人

| 区 分 |              | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   |
|-----|--------------|-------|-------|-------|-------|
| 外 来 | 外来患者延人数      | 2,934 | 3,083 | 2,976 | 3,129 |
|     | (うち新規患者人数)   | 53    | 62    | 54    | 50    |
|     | 平均外来患者人数     | 108.7 | 123.3 | 119.0 | 125.2 |
| 入 院 | 新入院患者人数      | 33    | 31    | 33    | 40    |
|     | 退院患者人数       | 41    | 30    | 37    | 39    |
|     | 在院患者延人数      | 6,138 | 6,408 | 6,095 | 6,168 |
|     | 平均入院患者人数     | 203.2 | 205.8 | 201.9 | 197.7 |
|     | 平均在院日数(単位:日) | 164.8 | 209.1 | 173.1 | 155.2 |

## 実 習 生 受 け 入 れ 実 績

|     |                                  |
|-----|----------------------------------|
| 9月  | 熊本総合医療リハビリテーション学院救急救命学科臨床実習(10名) |
| 10月 | 九州看護福祉大学精神看護実習(18名)              |
|     | 尚絨大学短期大学部栄養士実習(2名)               |
|     | 熊本県立大学臨床栄養学実習(2名)                |
| 11月 | 熊本保健科学大学評価実習(2名)                 |
|     | 熊本総合医療リハビリテーション学院作業療法学科実習(1名)    |
| 12月 | 熊本駅前看護リハビリテーション学院評価実習(1名)        |

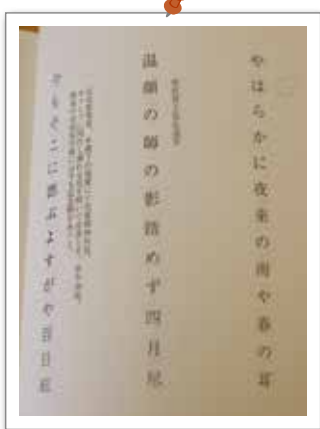
## 病 院 等 行 事

2020年10月～12月

|     |     |                                     |
|-----|-----|-------------------------------------|
| 10月 | 22日 | 就労継続支援事業所「ましきの風」、育児室「あんふあん」火災想定避難訓練 |
| 11月 | 18日 | クリスマスイルミネーション点灯式                    |
|     | 18日 | 栄養科70周年行事食                          |
|     | 21日 | 創立70周年記念感謝DAY                       |
| 12月 | 5日  | 第10回院内学会                            |



## ちょっとひといきコーナー Vol.1



診療部長・宮崎知博医師の私家版句集「春の耳」が出版されました。

先生のお人柄のように抑制のきいた493句が掲載されています。院内俳句同好会メンバーにはプレゼントしていただきました。



病院建物エッジを生かしたイルミネーション

## 編集後記

2020年11月21日に創立70周年「記念感謝DAY」が行われました。当日は晴天にも恵まれ、地域の方々にお越しいただき成功裏に終わることができました。夜のイルミネーションの光に希望を重ね「今後は安心・安全で良い事の多い年であるように」と願い、70年の長きにわたり当院を支えていただいた方々への感謝の念を新たにしています。

さて、2021年の干支は丑です。丑年は昔から忍耐を越えて「発展の前ぶれ(芽が出る)」を表す年になるといわれています。本年もよろしくお願い申し上げます。

(広報委員:阿蘇品 直文)





社会医療法人ましき会

# 益城病院

MASHIKI HOSPITAL

精神科・心療内科・小児科・歯科

〒861-2232

熊本県上益城郡益城町馬水123



096-286-3611

外来電話受付時間(月曜～金曜)

午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00



## 付属施設

- 熊本県認知症疾患医療センター
- 高齢者グループホーム「ふるさと」
- 指定相談支援事業所「アントニオ」
- 訪問看護ステーション
- 居宅介護支援センター
- 就労継続支援B型事業所「ましきの風」
- パン工房「まりも」、清掃・洗濯作業「クリーンサム」
- 軽作業「あひるのしっぽ」、軽食・喫茶「風のテラス」
- 宿泊型自立訓練事業所「コスモ」
- 育児室「あんふあん」
- 犬飼記念美術館
- 「こころと心のミュージアム」

## 関連施設

- ひろやすクリニック 内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・糖尿病内科
- 特別養護老人ホーム 花へんろ
- 養護老人ホームAKAI花へんろ
- 熊本県上益城郡益城町惣領1530 TEL 096-286-3636
- 熊本県上益城郡益城町惣領1670 TEL 096-287-8706
- 熊本県上益城郡益城町赤井1800 TEL 096-286-2075

表紙タイトル: Well (うえる) “植える”にちなみ地域に根を張り、健やかな生き方をサポートしたいという願いを込めています。

表紙撮影: 阿蘇品直文 発行: 社会医療法人ましき会 益城病院 広報委員会

写真: みんなの夢と希望を乗せて(創立70周年記念感謝DAY)

発行日: 2021年1月25日

ホームページは  
こちらから▶



Facebookは  
こちらから▶



益城病院

検索